

○沿革の概要

平成 6 年	4 月 1 日	古江・秋鹿・大野三中学校の統合により湖北中学校新設
	4 月 2 日	湖北中学校 PTA 結成
	4 月 8 日	開校式举行
	9 月 2 日	プール新設
平成 8 年	2 月	自転車車庫，車輪止め設置
平成 9 年	7 月	3 階普通教室に冷暖房設置
平成 11 年	10 月 19 日	松江市教育研究大会会場校，授業発表
平成 13 年	2 月 15 日	松江市教育委員会指定，同和教育研究発表会
平成 15 年	11 月 11 日	開校 10 周年記念式典
平成 17 年	3 月	島根県児童生徒学芸顕彰受賞 島根県 PTA 人権・同和教育「PTA 活動」育成事業紙上発表
平成 21 年	10 月	島根県教育研究大会で特別活動を授業発表
平成 22 年	12 月	島根県中学校体育連盟，岸記念賞「敢闘賞」受賞
平成 24 年	11 月	松江市教育研究大会（A ブロック研究大会）兼湖北白鳥学園小中一貫教育実践発表会 会場校，授業発表
平成 25 年	3 月	女子卓球部 全国選抜大会出場
平成 25 年	8 月	男子卓球部 全国大会出場 決勝トーナメント進出 優秀 13 校表彰
	8・9 月	エアコン更新工事
	10 月 19 日	開校 20 周年記念式典・コンサート
平成 28 年	8 月	男子バスケットボール部 中国大会準優勝 全国大会出場
令和 2 年	11 月	松江市教育研究大会（A ブロック研究大会）会場校 授業発表
令和 3 年	3 月	男子卓球部 全国選抜大会出場
令和 4 年	11 月	島根県教育委員会「優れた教育活動」表彰 受賞
令和 5 年	9 月 25 日	開校 30 周年記念体育祭
令和 5 年	11 月 2 日	開校 30 周年記念合唱コンクール・コンサート

○校区の概要

1 地区の特色

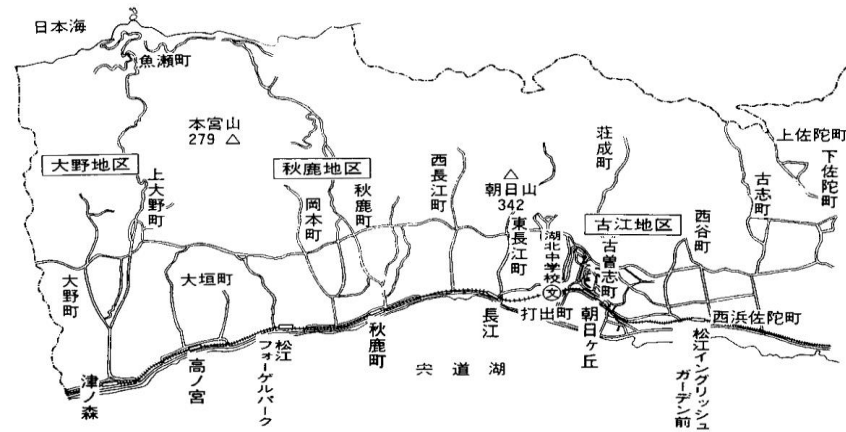
古江，秋鹿，大野の 3 地区からなる。古江地区は，北は宍道湖に面し，佐陀川流域平野部と標高 342m の朝日山を分水嶺として南面する丘陵地帯に分かれる。

秋鹿，大野地区は，北は日本海，南は宍道湖に面している。火成岩からなる本宮山（279m）は鎌倉時代から戦国時代にかけての城地であったといわれる。産業は，農林漁業が主体で副業としての柿，茶，野菜の他水産物も豊富である。近年は兼業による農業が多くなっている。秋鹿，大野地区は古くから清酒醸造に携わる杜氏が多いことも特色である。

2 校区の特色

本校は，平成 6 年 4 月 1 日に，古江中・秋鹿中・大野中の 3 中学校が統合されて誕生した中学校である。
校区内には，古江小・秋鹿小・大野小の 3 校の小学校があり，松江市内の中学校の中でも比較的校区が広い。そのため，全校生徒の中で，通学時に自転車を利用する生徒，電車・バス等を利用する生徒の占める人数の割合が比較的大きいのも本校の特色である。

3 校区概略図



○松江市教育大綱

- 1 生きる力を持った子どもたちの育成
- 2 一人一人の育ちと学びを支える体制づくり
- 3 子どもたちの教育環境の充実
- 4 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

○生徒数の移り変わり（4 月 1 日現在）

年	令和元	令和 2	令和 3
合計	177	177	184
令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
180	172	172	175

○校章について



本校の校章は，若者が恵まれた自然の中で豊かな心を持ち，たくましく育っていく願いを新芽（双葉）の成長する様子に託して表現したものである。
無限大記号と鉛筆形をその中に組み合わせることによって限りない可能性と，自ら学ぶ意欲をもあわせシンボル化した。

全体は「中学校」の「中」の文字と若鳥が天空へ羽ばたく姿をイメージさせ，上部への方向性は「湖北」の「北」と学校の発展を示している。